

週 報

2016年19号(5月8日～5月14日)

2016年度宣教テーマ

「世のために」
ヨハネによる福音書3章16節～17節

< 巻頭言 >

『 聖なる者とされた大分の人たち 』

ペトロの手紙一 2章3節～10節

今朝、敬愛する日本バプテスト連盟大分キリスト教会で説教の奉仕をさせていただきますことを感謝いたします。

「信徒の教会」というテーマで「み言葉をもって励ましていただきたい」と村田先生に頼まれました。実は、ずいぶん前に、それに関する論文を書き、当教会の大塚九三子さんに翻訳していただいて、「信徒についての聖書的概念」という題で「西南学院大学神学論集」に載せました。

今日の説教題は、ローマ1章7節からです。「聖なる者」とはイエス・キリストを信じている人で、一般の信徒です。神に召されていますから「この世」の者たちとは異なっており、「聖者」とも言えますが、よく言われる「聖人」とは違います。

この理念は、第一ペトロ2章にも見られます。5節では「聖なる者」は「聖なる祭司」と呼ばれています。いわゆる「万人祭司」という原則の根拠です。信徒の皆は「聖者」とすると共に「祭司」ですから、教会内の立場を低く見てはいけません。

続く9節では、信徒は「聖なる国民」と呼ばれています。神の国の国民は、「選ばれた民」で、「神のものとなった民」とも言われています。ところで「神の国」はよく誤解されますから、それについても正しく理解する必要があります。

教会は、神の国の基地で、シャロームの基地ともいえます。信徒たちは、基地で互いに励ましあい、一般社会で活躍します。聖なる者となった大分の人たちの皆さんがそのようなことを忠実になさって欲しいと存じます。

(L. K. シート)



教会創立 1950年8月7日(教会組織)

日本バプテスト連盟 大分キリスト教会

〒870-0045 大分市城崎町2丁目6番22号

Tel/097-532-4240 Fax/097-529-5240 牧師 村田 悦

http://blogs.yahoo.co.jp/oita_baptist_church

Mail:oitabap@violin.

ocn.ne.jp